

知床ヒグマエサやり禁止キャンペーン企画部会 ステッカーデザイン検討ミーティング

日時 平成25年1月11日(金) 14:00 - 15:30
場所 知床世界遺産センター 会議室

0. 発信すること、進め方について

- ・最初にステッカーから始めると、浸透していかない
- ・すでにいろいろなヒグマのステッカーがあるので、ステッカーから進めるのは難しい
- ・まずは地域でエサをやらないでくださいと発信すべきで、その次にたくさんの人にキャンペーンに参加してもらうためにステッカーを作る
- ・マグネットで取り外しが可能なものを活用するなら、活動は浸透しやすい。シール式よりマグネット式から始めるのがよい。
- ・地域の観光協会で行っていることを発信するのであれば、まず自治会など地域でマグネットをつくって貼っていく、その間に企画書を作って説明して広めていってからのほうがよい
- ・環境省などが主体ではなく、より多くの観光客に来てもらいたい観光協会という主体が発信していることに重点をおくべき
- ・ロゴに地域の人や子どもたちのイラストを使用し、使用することで地域の人たちにこの問題に感心を持ってもらう機会を作る
- ・失敗のないようになおかつ、負担のかからないように持続性のある工程を組んでいく方がよい
- ・観光協会が企画スケジュールを調整し、企画書を作って、2月に部会を開きそこで承認する、3月に検討会議で承認してもらう。横断道路開通に向けて進める
- ・有志の人にマグネットを貼ってもらうが、そういう人たちをどのように集めるかも考える必要がある
- ・観光協会が出た企画を自治会やウトロ地域協議会にも情報提供し相談に乗ってもらう
- ・スピード感をもって進めるけれどもお金がかかることでもあるので、ある程度数量の計画が必要
- ・企画立ち上げを行えるぐらいの作成規模(費用)を決める必要がある

1. ロゴのデザインとメッセージの方向性

デザイン

- ・洗練されたデザインが必要、変なデザインでは貼りたくない
- ・このメンバーが貼るだけにしても統一したデザインが必要
- ・デザインができていればステッカーではなく、紙にコピーするだけでもいい
- ・この場で車やホテルや店などで貼れるデザインを決めたい
- ・ヒグマの絵を大きくしてキツネ、シカなどの小さな絵も入れる
- ・第一弾としてはヒグマだけでいいのではないか
- ・日本で禁止の意味の×は外国では通じない、斜線は通じる

- ・文章と絵を分ける
- ・「やらないで」だけで伝わる絵があればいい
- ・ここでデザインが決めるわけではなくいただいた方向性からデザインを起こしていくメッセージ
- ・デザインと言葉でイメージができるのでセットで考えたほうがいい
- ・ヒグマの生態を知らない観光客に発信するので、「私はエサをいりません」などのヒグマからのメッセージではなく、「エサをやらないでください」などのお願いをストレートに発信する方が伝わる、なぜエサをやらないのかはその後でついてくる
- ・一般観光客向けのメッセージなので、シンプルでわかりやすいものの方がいい
- ・ここではエサをあげないように活動している、などの活動についてのメッセージも含ませる
- ・今年の春から車にマグネットを貼って地域で動いているということを示す方がいい
- ・ステッカーを買うときは、込められたメッセージに同調する時に買うのではないか
- ・できるだけ文字数は少なくしたい
- ・ドライバー対象では絵を主体に文字を少なく、シンプルにしたほうがいい
- ・地元で「エサをあげないでください」というようなシンプルな発信を行う
- ・本州のひとは強い口調になれていないのでは
- ・言葉をどうするか、子供達に浸透させるために乱暴な言葉は避けてはどうか
- ・やさしい言葉では失敗するのではないか
- ・やさしい言葉ではだめではないか、強制力のある言葉も必要ではないか
- ・「エサやるな」はシンプルな表現だ、強い口調であるがフォントでも印象が変わる

2 ロゴを活用した企画アイデア

ステッカーやマグネット

- ・まず有志の人が車にマグネットを貼る、ホテルの車両にも貼ってもらう
- ・地域を走っている車に貼るのが一番効果的
- ・マグネットは、レンタカーやバスの後ろに貼れるようにいろいろな大きさで作る
- ・シールを作ればコンビニ弁当などに貼れる、小さいのがあれば名刺に貼れる
- ・ポスターその他
- ・ポスターをホテルやガソリンスタンド、コンビニといった目につく所に貼ってもらう
- ・メディアもくるので横断幕を貼って、車にステッカーを貼るなどして発信する
- ・横断道路開通時、横断幕を貼る替りに雪にスプレーでメッセージを書く
- ・缶バッジはホテルの従業員などに付けてもらう、横断道開通時に車に配ることができる
- ・ポスター・掲示の内容は、玄関はパッと見てわかるシンプルなデザインとメッセージ、トイレではじっくり見るので多少長くても良い
- ・イベント時にぬいぐるみ（着ぐるみ）がメッセージを書いたタスキをかける
- ・インタビュー時にはメッセージを書いたバックボードの前で対応する